

晩秋のみぎり

SANYO News Letter

RISOテクニカルチャンピオンシップ1次予選結果報告

理想科学工業が開催しているCEの技術力と専門知識を競う大会が今年もやってきました。今大会からオルフィス部門は「ニューバリュー部門」、リソグラフィ部門は「ソリューション部門」と名称を変更して行われます。地区大会は「ニューバリュー部門」は中国地区大会を広島で、「ソリューション部門」は西日本大会が福岡で行われます。今年も見事1次予選を突破し地区大会へ進出した2名を紹介します。

ニューバリュー部門

2年ぶり2回目の出場

湯浅 大輔 氏

ソリューション部門

3年連続3回目の出場

福吉 賢祐 氏

岡山本社
TEL086-273-6300
FAX086-273-1811
倉敷支店
TEL086-424-3400
FAX086-424-3407

CANONスタークルー制度2024結果

スタークルー制度とは、エンジニアの現場対応力向上目指してCANONが毎年開催している試験の事です。

今年も7月に全国統一試験が行われ、全国の販売店より1660名のエンジニアが参加しました。

弊社からは今年も7名が受験し、見事全員が300位以内に入り**優秀技術者**に認定されました。

また優秀技術者に3回認定された人はスリースター認定を受けます。開催3年目の今年は初めてスリースター認定された方が出ました。

弊社からも太枠の6名がスリースター認定を受けました。

新川氏は受験2年目なため来年スリースターになってくれることでしょう。

全国第8位 井上 政宏

全国第21位 湯浅 大輔

全国第75位 坪井 義郎

全国第84位 新川 瑛久

全国第96位 福吉 賢祐

全国第196位 片山 潤一

全国第238位 掛谷 満広

設定ミス印刷直前に確認 コスト削減と放置プリント抑制

印刷物の無駄なプリントを抑制しコストを削減したい。と考えた事はないでしょうか？

CANON複合機には標準搭載で「留め置き印刷」という機能があります。プリントジョブを一旦機械に留め置き、設定を確認変更する事が出来る機能です。ミスや放置プリントを減らす効果があります。

オフィスの方でも「保留ジョブ」と言う名称で同等の機能があります。

他の人との印刷物に紛れることがなくなるので紛失のリスクはかなり低減するのではないのでしょうか。

どちらも初期設定に管理者権限が必要になるので、まずは担当CEへ相談ください。

本体パネルでの設定変更可能項目は異なりますので注意下さい。

この設定を行うと使用者全員が対象になるので注意が必要です。個別に留め置きたい場合は「セキュアプリント」「暗証番号印刷」等があります。使ってみたいなと思われましたら、こちらも担当CEへ相談ください。



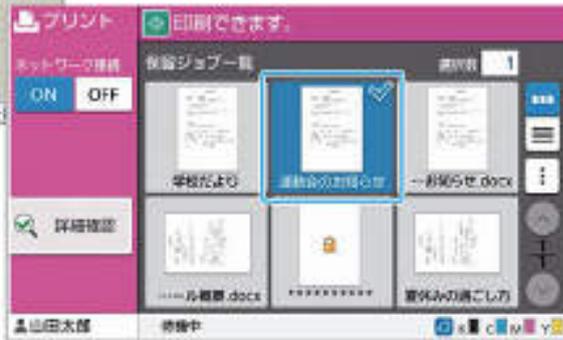
本体パネルで変更可能な印刷設定

- 試し印刷
- 再印刷
- 印刷量
- カラーモード変更
- 両面/両面変更
- ページ数的設定
- スケイプ
- バンチ
- ページ範囲指定
- 紙巻/中綴し/中綴り

複合機

変更可能項目が異なります

オフィス



あとは勇氣だけだ

赤い戦闘服に黄色のマフラー、それぞれに特化した能力(超能力・超音速飛行・索敵・全身兵器・剛力・火炎放射・変身能力・水中活動能力・加速装置) 悪の秘密結社ブラックゴーストに改造された人の戦士が組織に反旗を翻し正義のために戦うサイボーグ009。

石ノ森章太郎の未完の大作として有名ですね。私も母親の影響もあって小さい時から読んでいました。サイボーグ009は〇〇編と呼ばれる独立した完結エピソードから成り立っています。今回の題名はミュートスサイボーグ編において追い詰められた主人公が放った台詞です。ミュートスサイボーグは実験用サイボーグの009達に比べて完成度の高いサイボーグ。そして009達の前に立ちはだかります。神の名前を模しており、とても強い相手として描かれています。

武器を捨ててサイボーグの能力だけで戦おうと言う相手。加速装置能力のみの主人公に対し、相手は加速装置に灼熱能力(熱波やレーザー光線)を持ち合わせています。圧倒的不利な状況の中、決意の表情で009はこの台詞を述べるのです。自身の正義を貫くために。

“あとは 勇氣だけだ!!”

シンプルであるが故に、とても心に響く言葉ではないでしょうか。絶望的な状況であっても前向きな思考にしてくれませう。大きな決断をするとき、現状から一歩踏み出す時には勇氣が必要です。死中に活を見出したいなら勇氣を持って進むべき時があるのではないのでしょうか。あるボクシング漫画でも「カウンターのコツはタイミングと勇氣(ハート)」と言う台詞があります。つまりそういう事です。はい。

勇氣は年齢関係なく誰しもが心の奥底に持っています。世代を超える言葉であるからこそ名言の一つとして四半世紀を超えた今でも残っているのではないのでしょうか。何歳になっても勇氣さえあれば新しい挑戦が出来る。そんな気持ちになれたならサイボーグ009を手にとって読んでみてはいかがでしょうか。